

オアシススケッチ

Oasis sketch

●世界レベルを肌で感じる



〈大会での経験を話す吉川さん(左)〉

アイアンマン70.3ワールドチャンピオンシップ（9月4日、オーストラリアで開催）に出場した吉川英一さん（陽なたの丘）が11月10日、町長に大会での経験を報告しました。

運営ボランティアとして参加した大会で活躍する同僚の姿に触発され、トライアスロンを始めた吉川さん。練習環境に恵まれた知多半島で努力を重ね、競技を始めて4年で初の世界大会に臨みました。得意のバイクで軽々と抜かされるなど、世界との差を感じた今大会。「高いレベルに触れ、刺激を受けた。次回に向けての練習にも身が入る」と振り返りました。

●農業のこれからを学ぶ



〈農業教室の様子〉

南部小学校で11月8日、社会科の授業の一環でJAあいち知多の榊原博之さんを講師に招いた農業教室がありました。6年生の児童64人が「食料自給率」と「地産地消」をキーワードに「農業のこれから」について学びました。榊原さんは国別・都道府県別の食料自給率などを紹介しながら、「将来、日本が食料に困らないようにするには、農業が盛んになることが大切。まずは、地産地消に協力してほしい」と訴えました。授業後、児童は「日本の農業を守るために、地産地消が大切なことを学んだ」と話しました。

詩集「心のうた」－ 家族で話そう － ～平成28年度募集作品～

子どもたちが家族に自分の気持ちを伝えたり、家族の温かいふれあいを深めたりするきっかけになればと、阿久比町家庭教育推進協議会では、小学4年生から中学3年生までを対象に、親と子、祖父母と孫など家族が協力してつくる川柳を募集しました。今年は1,246件の応募があり、その一つ一つから家族のほほえましい会話が聞こえてくるようです。

今回作成した詩集の中から一部をご紹介します。詩集「心のうた」－ 家族で話そう －は、中央公民館と町立図書館で、ご覧いただくことができます。

■問い合わせ先 社会教育課社会教育係 ☎(48)1111 (内1228)



毎月第3日曜日は
家庭の日

子の句

がんばって ばあちゃんの背を おいこすぞ

家族の句

盆休み かわいい孫の 急成長 (祖母)
東部小5年 國司 柊太

子の句

お父さん お酒のりょうは ほどほどに

家族の句

きみたちと 遊んだあとは うまい酒 (父)
南部小4年 椎葉 心彩

子の句

一日中 働いてくれて ありがとう

家族の句

まかせてね 君の成長 原動力 (母)
英比小6年 荒木 天輔

子の句

お母さん どうしてそんなに ねつきいい?

家族の句

毎日の 家事と育児で 疲れるわー (母)
阿久比中1年 伊藤 愛未

子の句

お母さん いつも送げい ありがとう

家族の句

あなたのね 頑張る姿 報酬よ (母)
草木小4年 新美 ひなた

子の句

お母さん 今日のご飯 おいしいね

家族の句

そうでしょう 今日のコックは お父さん (母)
阿久比中3年 中村 梨杏